2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年11月５日

上場会社名　　ユニフォームネクスト株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　3566　　ＵＲＬ　https://www.uniformnext.com/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）横井　康孝
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理部長　　（氏名）早川　光人　　ＴＥＬ　0776（43）1034

配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	8,638	16.8	534	△1.2	543	△0.5	343	△1.9
2025年12月期第３四半期	7,396	17.9	541	78.9	546	71.0	350	71.4

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	34.00	33.85
2025年12月期第３四半期	34.69	－

（注）2025年12月期第３四半期の潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有していないため、記載しておりません。

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	5,828	4,163	71.0
2025年12月期	5,356	3,855	71.8

（参考）自己資本　　2026年12月期第３四半期　　4,139百万円　　2025年12月期　　3,846百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	－	0.00	－	5.00	5.00
2026年12月期	－	0.00	－		
2026年12月期（予想）				6.00	6.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年12月期の業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	21.7	900	19.3	909	19.5	600	15.9	59.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	10,123,178株	2025年12月期	10,123,178株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	10,778株	2025年12月期	10,778株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	10,112,400株	2025年12月期３Ｑ	10,107,245株

※　添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. ２「１．経営成績等の概況（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期貸借対照表 …… 3
（２）四半期損益計算書 …… 4
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 5
（継続企業の前提に関する注記） …… 5
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 5
（四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 5
（セグメント情報等の注記） …… 5

１．経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第３四半期累計期間における我が国経済は、企業収益が堅調に推移するなか、雇用・所得環境の改善が下支えとなり、底堅く推移いたしました。一方で、地政学的リスクに伴う原油・原材料価格の変動や、金融資本市場の動向など、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

かかる状況の下、当社は法人シフトの加速、ならびにWEBマーケティングと営業提案力を融合したハイブリッド販売モデルの確立を成長戦略の柱として位置づけ、市場シェアの拡大とLTV（ライフタイムバリュー）の向上に努めてまいりました。

当第３四半期会計期間におきましては、夏季の気温が記録的な猛暑となった前年を下回って推移したことから、ファン付き作業服をはじめとする夏物商材の需要が前年に比べ早期に収束いたしました。一方で、季節の変わり目を捉えた品揃えと販促の早期切り替えにより、秋冬用及びオールシーズン用の作業服の需要を取り込むとともに、法人顧客向けの提案活動を継続的に強化いたしました。

【部門別の販売状況】

サービス部門においては、医療機関の新規開業案件へのアプローチ強化等により、クリニック向けにおいて高単価な新規顧客の獲得が進みました。一方で、飲食業界向け商材においては、価格改定に伴う需要の反動等により販売が伸び悩みました。これらの結果、同部門の売上高は2,287,226千円（前年同四半期比1.5％増）となりました。

オフィスワーク部門においては、夏季の気温が前年を下回って推移したことから、前年に大きく伸長したファン付き作業服をはじめとする夏物商材の需要が早期に収束いたしました。秋冬用作業服やヘルメット等の販売の伸長により夏物商材の減少を補ったものの、上半期に比べ伸びは鈍化いたしました。これらの結果、同部門の売上高は5,014,643千円（同20.4％増）となりました。

ホールセール部門においては、オンラインセールスとフィールドセールスの連携によるハイブリッド販売モデルの展開をさらに推進し、大口法人案件の獲得ならびに既存顧客との取引拡大が進みました。これらの結果、同部門の売上高は1,336,621千円（同36.7％増）となりました。

以上の結果、当第３四半期累計期間の売上高は8,638,492千円（前年同四半期比16.8％増）となりました。

利益面につきましては、法人顧客構成比率の上昇に伴い配送等の効率化が進んだものの、新規顧客の獲得に向けた広告宣伝費の増加や、事業拡大に向けた人材への投資等により販売費及び一般管理費が増加いたしました。これらの結果、営業利益534,625千円（同1.2％減）、経常利益543,453千円（同0.5％減）、四半期純利益343,838千円（同1.9％減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第３四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ471,733千円増加し、5,828,102千円となりました。流動資産は、前事業年度末に比べ412,678千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が207,657千円減少したものの、受取手形及び売掛金が47,149千円、商品が578,007千円増加したことによるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べ59,054千円増加いたしました。これは主に、有形固定資産・無形固定資産の取得114,407千円と減価償却費61,552千円によるものであります。

（負債）

当第３四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ163,486千円増加し、1,664,445千円となりました。流動負債は、前事業年度末に比べ238,492千円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が192,648千円、賞与引当金が40,620千円増加したことによるものであります。固定負債は、前事業年度末に比べ75,006千円減少いたしました。これは、長期借入金が75,006千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第３四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ308,246千円増加し、4,163,657千円となりました。これは主に、四半期純利益343,838千円及び剰余金の配当50,562千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2026年２月４日の「2025年12月期　決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、今後、状況の進展及び事業の進捗を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

２．四半期財務諸表及び主な注記

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （2025年12月31日）	当第３四半期会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,232,945	2,025,288
受取手形及び売掛金	359,842	406,992
商品	1,216,351	1,794,358
貯蔵品	5,461	4,050
その他	51,915	48,506
貸倒引当金	△169	△169
流動資産合計	3,866,347	4,279,026
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,092,171	1,092,438
構築物（純額）	21,964	23,124
機械及び装置（純額）	20,754	56,200
車両運搬具（純額）	2,493	1,558
工具、器具及び備品（純額）	8,616	10,692
土地	272,498	272,498
有形固定資産合計	1,418,500	1,456,512
無形固定資産		
ソフトウエア	6,082	8,865
その他	851	811
無形固定資産合計	6,934	9,677
投資その他の資産	64,587	82,886
固定資産合計	1,490,021	1,549,076
資産合計	5,356,369	5,828,102
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	342,969	535,618
電子記録債務	282,247	236,725
１年内返済予定の長期借入金	100,008	100,008
未払法人税等	196,411	95,126
契約負債	34,748	38,924
賞与引当金	53,000	93,620
その他	283,264	431,118
流動負債合計	1,292,648	1,531,141
固定負債		
長期借入金	208,310	133,304
固定負債合計	208,310	133,304
負債合計	1,500,958	1,664,445
純資産の部		
株主資本		
資本金	371,460	371,460
資本剰余金	375,728	375,728
利益剰余金	3,099,309	3,392,585
自己株式	△210	△210
株主資本合計	3,846,288	4,139,564
新株予約権	9,122	24,092
純資産合計	3,855,410	4,163,657
負債純資産合計	5,356,369	5,828,102

（２）四半期損益計算書

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	7,396,080	8,638,492
売上原価	4,704,392	5,536,630
売上総利益	2,691,688	3,101,862
販売費及び一般管理費	2,150,411	2,567,236
営業利益	541,276	534,625
営業外収益		
受取利息	101	3,286
ポイント収入額	3,445	4,051
その他	3,195	2,793
営業外収益合計	6,742	10,131
営業外費用		
支払利息	1,793	1,304
その他	38	－
営業外費用合計	1,831	1,304
経常利益	546,187	543,453
特別利益		
補助金収入	147,149	－
助成金収入	41,500	－
特別利益合計	188,649	－
特別損失		
固定資産圧縮損	179,710	－
特別損失合計	179,710	－
税引前四半期純利益	555,126	543,453
法人税、住民税及び事業税	216,276	217,415
法人税等調整額	△11,798	△17,800
法人税等合計	204,477	199,615
四半期純利益	350,648	343,838

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第３四半期累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	57,063千円	61,552千円

（セグメント情報等の注記）

当社は、ユニフォーム販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。